

周辺案内地図『ナビタ』の機能を拡張 二次元コードを活用した『どこでもナビタ(d-NAVITA)』をスタート

周辺案内地図（ナビタ）の掲出などを展開する表示灯株式会社（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長：徳毛 孝裕、以下「当社」）は、従来の周辺案内地図に二次元コードを付し、いつでもどこでも『ナビタ』の機能を利用可能な『どこでもナビタ（d-NAVITA）』の提供を開始しましたので、お知らせいたします。



柴又駅から行ける観光スポット

1. 柴又帝釈天

日蓮宗のお寺で、約400年前に創建されました。参道には伝統的なお店が並び、参拝客を迎えています。特に美しい庭園と精巧な彫刻が見どころです。このお寺は、映画「男はつらいよ」の舞台としても有名で、主人公の黄さんの故郷として多くのファンが訪れます。柴又帝釈天は、地元の人々や観光客に親しまれる歴史と文化の象徴的な場所です。



2. 山本亭

和洋折衷の建物で、昭和初期に建てられました。美しい日本庭園と共に、木造の和風建築と洋風の装飾が融合した独特のデザインが魅力です。館内には茶室があり、訪れる人々は静かな環境でお茶を楽しむことができます。また、映画「男はつらいよ」の撮影にも使用されたことから、多くの観光客が訪れます。山本亭は、歴史と文化を感じられる貴重な場所です。



（二次元コードからのサンプル画面 ※京成電鉄 柴又駅※）

全国の鉄道駅や自治体庁舎等に設置されている周辺案内地図（ナビタ）は、周辺の街区案内、公共施設情報のほか、災害時における避難場所の情報も盛り込んだ非常に公共性・注目度の高い媒体である一方、設置場所でのみ閲覧可能な媒体であることが課題でありました。

そこで、設置媒体に二次元コードを付し、スマートフォン等から読み込むことで、周辺案内地図、事業者情報（広告スポンサー）、観光スポットなどの周辺情報が閲覧可能となります。また、周辺案内地図部分については多言語表記※となっていることから、近年増加するインバウンドにも対応しています。

※地図面以外の多言語表記については、エリア選定のうえ順次展開予定

現在、京成電鉄 柴又駅（東京都）、京王電鉄 高井戸駅（東京都）、京阪電気鉄道 伏見稻荷駅（大阪府）の3駅で本サービスを導入しており、2025年4月以降より順次、鉄道駅を中心に全国での展開を予定しております。

この度のナビタの機能拡張により、利用者に対してより多様なサービスの提供が可能になるとともに、周辺施設の利用者数増加も期待がされ、広告媒体としての付加価値も一層高まるものと考えます。

当社は今後も、利用者に役立つ情報の入り口を生活導線上に創出することで、地域の活性化と発展に貢献してまいります。

■ 本件に関する問い合わせ先

表示灯株式会社 〒107-0062 港区南青山5丁目12-22 ナビタ東灯ビル
東京本社 広報室 TEL：03-3797-4711（代） MAIL：info@hyojito.co.jp

当社のマスコット「ナビタ」くん

